

長野県埋蔵文化財センター

やぶのこし

薮越遺跡 発掘たより No.3

薮越遺跡の発掘調査が始まりました

長野県埋蔵文化財センターは、国道 153 号の道路改築事業に先立ち、令和 4 年度から飯田市薮越遺跡（飯田市上郷飯沼 3406-1）の記録保存を目的とする発掘調査を実施しています。今年度も 6 月から作業を開始し。調査は 11 月末まで実施する予定です。

薮越遺跡は天竜川右岸の低位段丘面上（下段）、天竜川支流の栗沢川の左岸に位置しています。

薮越遺跡の周囲には

薮越遺跡はこれまで 1990（平成 2）年、1998（平成 10）年、2003（平成 15）年に飯田市教育委員会が、2022（令和 4）年に長野県埋蔵文化財センターが調査を行いました。

令和 4 年度の調査では弥生時代～奈良・平安時代の竪穴建物跡 6 軒、土坑 10 基、溝跡 4 条がみつかりました。

今年の調査は令和 4 年度の調査区に隣接した場所を調査します。

